国土交通省
関東地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau.
Press Release

令和８年１１月１９日
国土交通省関東地方整備局
高崎河川国道事務所

# 渋川西バイパス開通３カ月後の交通状況

## ～地域の声を確認しました～

令和８年３月１４日に開通した国道１７号渋川西バイパス（渋川市渋川から渋川市金井区間）について、開通３カ月後の交通状況の変化などをとりまとめました。

【対象区間】
渋川西バイパス：渋川西インターチェンジから金井インターチェンジ間（延長１.９km）

＜渋川西バイパス・周辺道路の交通量＞
○開通したバイパス区間の交通量は、平日・休日ともに約９，５００台／日であり、令和７年度以前に開通していたバイパス区間の交通量は、平日・休日ともに約２倍に増加しました。
○渋川西バイパスに並行する県道３３号・市道の交通量は、平日約３割、休日約４割減少しました。
○国道１７号現道の交通量は、平日・休日ともに約１割減少しました。

＜藤ノ木東交差点から金井インターチェンジの所要時間・旅行速度＞
○所要時間は、平日で約２分、休日で約３分短縮しました。
○並行する県道３３号・市道の平均旅行速度は、平日で約４ｋｍ／ｈ、休日で約５ｋｍ／ｈ向上しました。

＜道路利用者の声＞
○「渋川西バイパスの全線開通により、県道・市道や渋川市内（駅前・高崎渋川線周辺）の交通量が減少し、渋滞が緩和したように感じる。」などの声を頂いています。

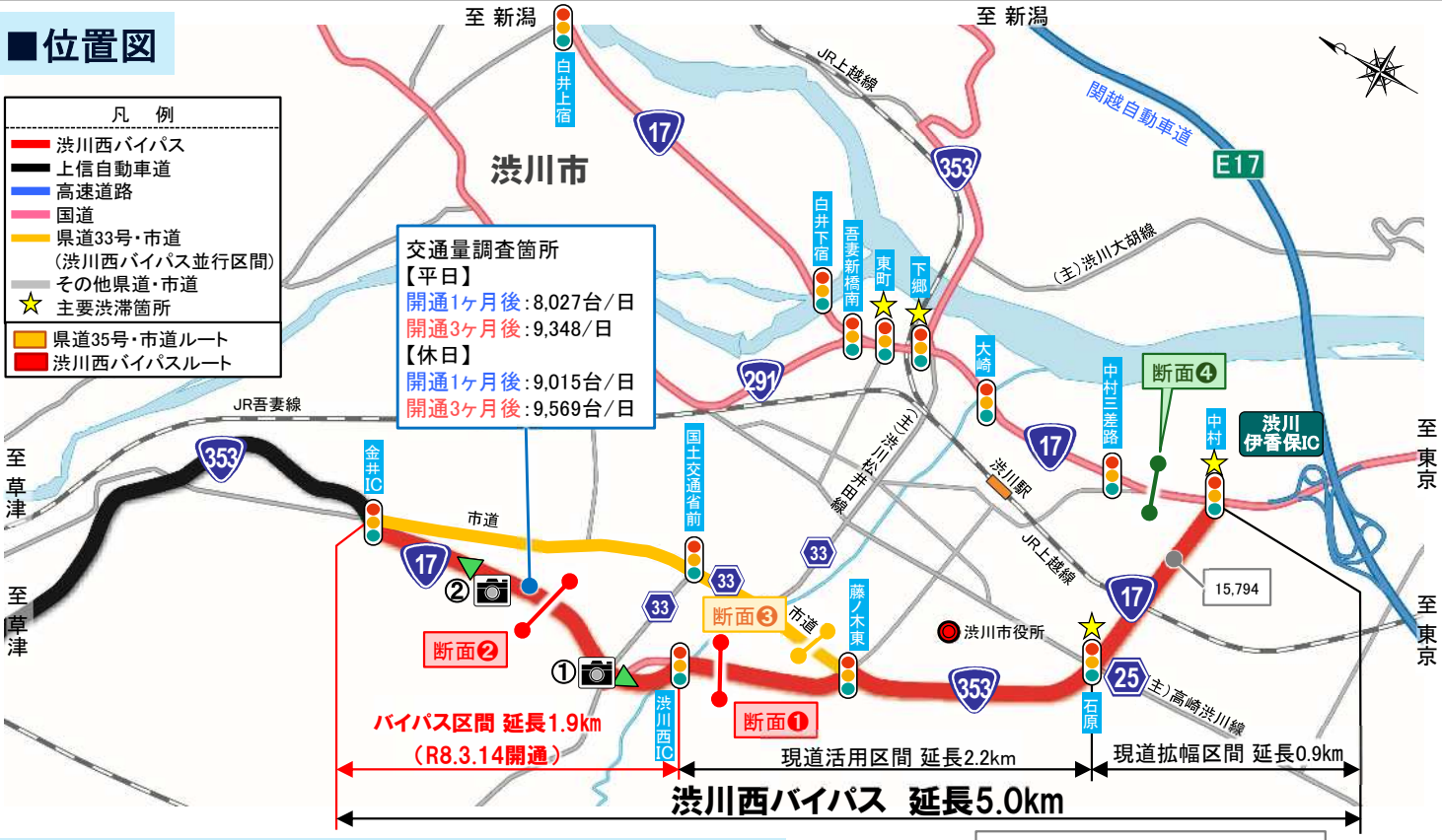
＜発表記者クラブ＞　竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 刀水クラブ･テレビ記者会 高崎記者クラブ

＜問い合わせ先＞
関東地方整備局 高崎河川国道事務所
電話：０２７－３４５－６０００（代表）　　メールアドレス：ktr-akagi@mlit.go.jp
副所長　　江波戸（えばと）（内線２０４）
計画課長　梅木　（うめき）（内線２６１）

# 渋川西バイパス・周辺道路の交通量の変化

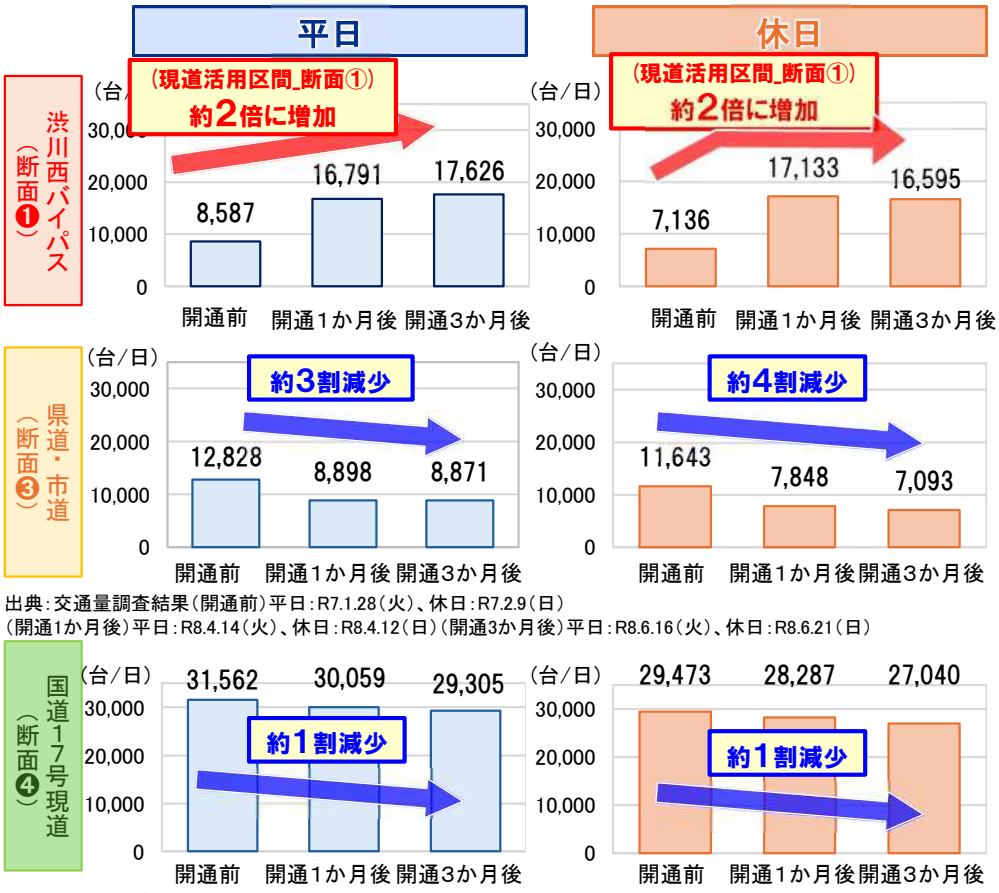
- 渋川西バイパス（開通区間_断面②）の交通量は、平日・休日ともに約9,500台／日。
- 渋川西バイパス（現道活用区間_断面①）の交通量は、平日・休日ともに約2倍増加。
- 県道33号・市道の交通量は、平日約3割減少、休日約4割減少。
- 国道17号 現道の交通量は、平日・休日ともに約1割減少。

## ■位置図




平日 24時間交通量（台／日）
出典：令和3年度 全国道路・街路交通情勢調査

## ■渋川西バイパス及び周辺道路の交通量変化




出典：交通量調査結果（開通前）平日：R7.1.28（火）、休日：R7.2.9（日）
（開通1か月後）平日：R8.4.14（火）、休日：R8.4.12（日）（開通3か月後）平日：R8.6.16（火）、休日：R8.6.21（日）

出典：常時観測データ（開通前）R7.4、（開通1か月後）R8.4、（開通3か月後）R8.6

①渋川市渋川（しぶかわ）の開通状況



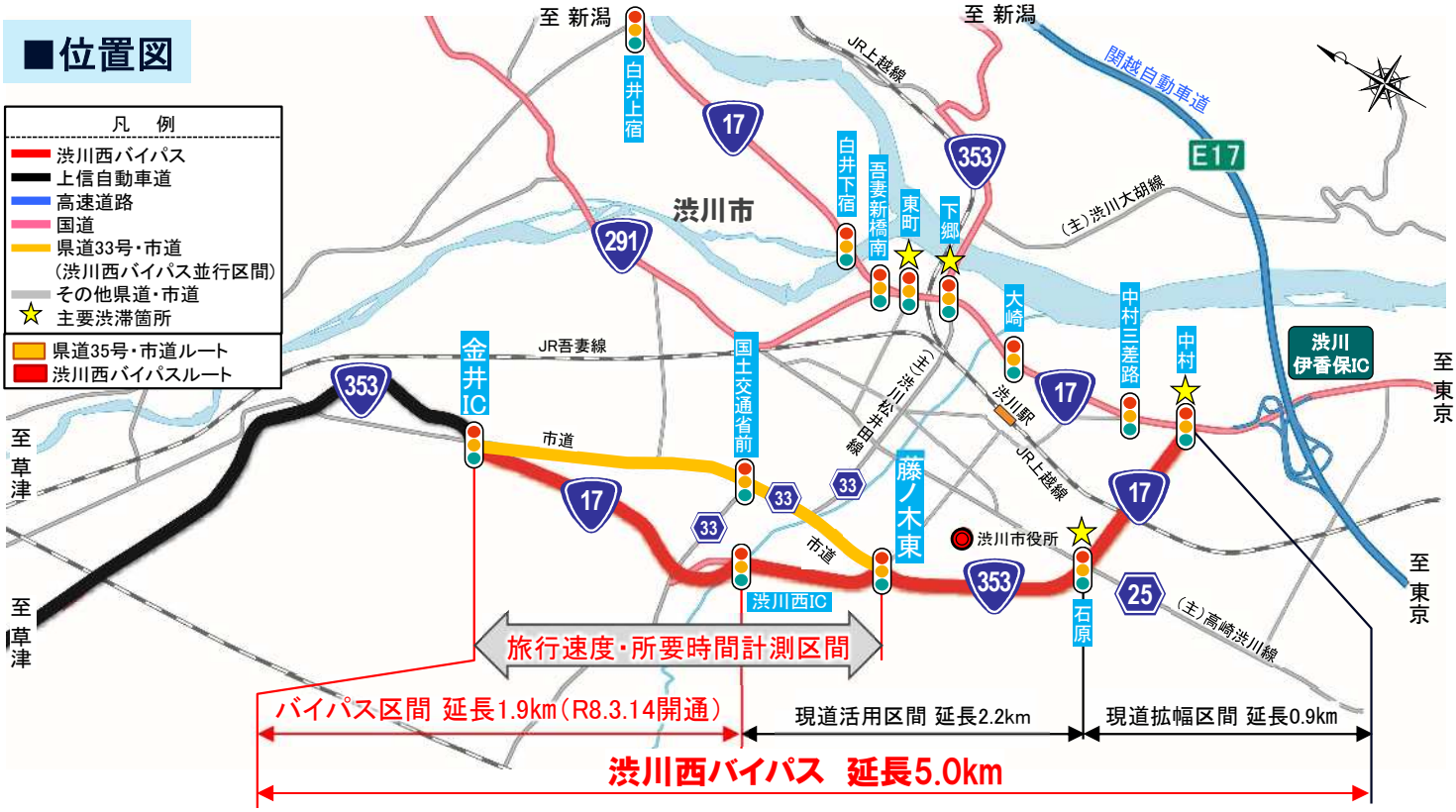

②渋川市金井（しぶかわ かない）の開通状況



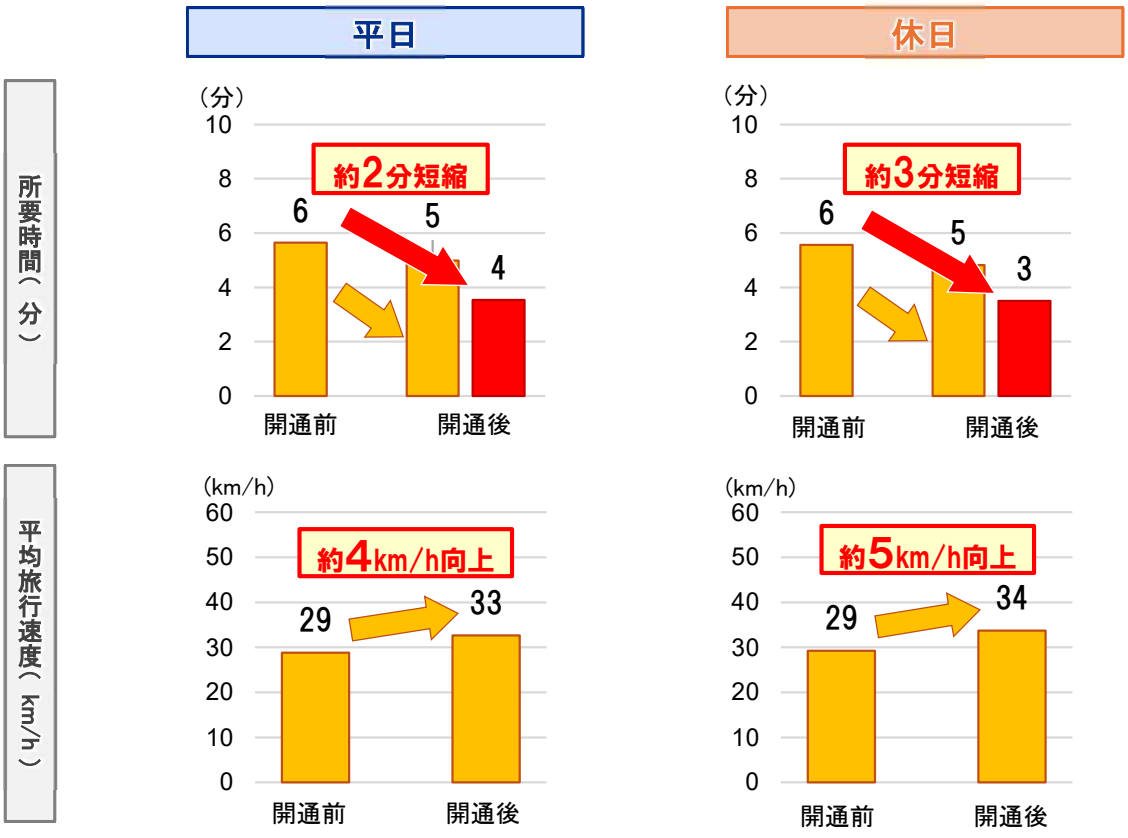
# 所要時間・平均旅行速度の変化

●藤ノ木東交差点から金井ICへの所要時間は、平日約2分、休日約3分短縮。
●並行する県道33号・市道の平均旅行速度は、平日約4km/h、休日約5km/h分向上。

## ■位置図




## ■藤ノ木東～金井ICの所要時間・平均旅行速度




出典：ETC2.0 ※7時～19時　※計算区間：藤ノ木東交差点～金井IC（開通前）R7.6、（開通後）R8.6

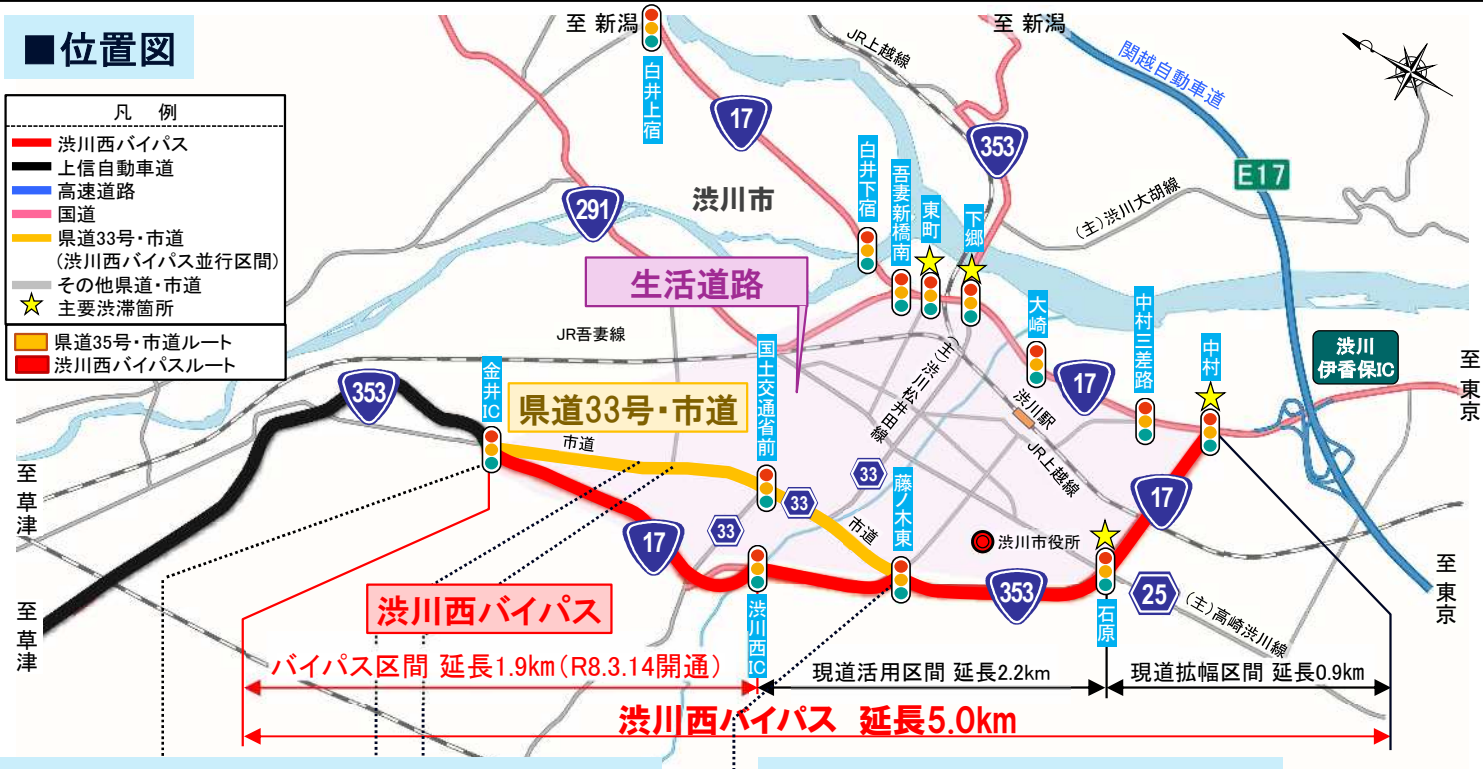
**道路利用者の声**

県道・市道は、平日・休日ともに渋滞が起こっており、走りにくい道路であったが、全線開通後、渋滞が緩和されたことにより時間短縮が顕著になったと感じている。
（タクシー会社）

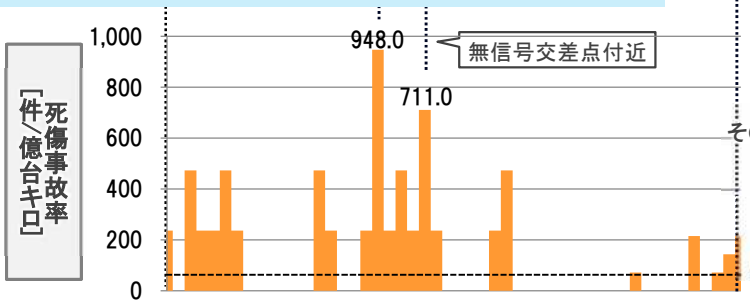
# 周辺道路（県道・市道）の安全性向上

●バイパス区間の開通前は、県道・市道で交通事故が多発しており、約6割が追突事故。
●平日朝ピーク時の県道・市道の急ブレーキ発生頻度は、開通前と比べて約5割減少。
●周辺道路（県道・市道）の利用割合が減少し安全性向上に寄与。

## ■位置図

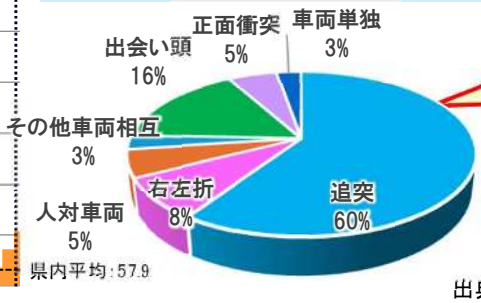



## ■県道33号・市道の死傷事故率変化




出典：イタルダデータ（R3～R6）

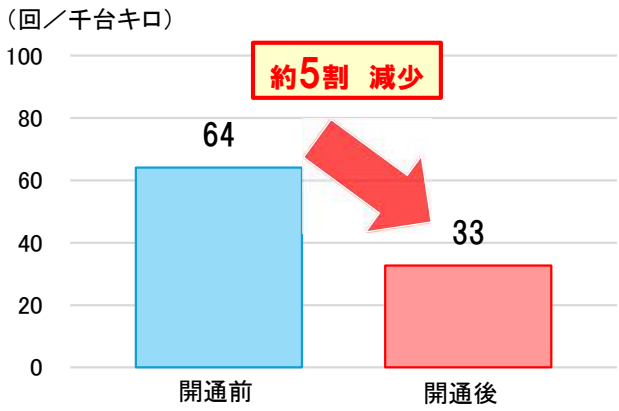
## ■県道33号・市道の事故類型




**車両相互追突 約6割（37件中22件）**

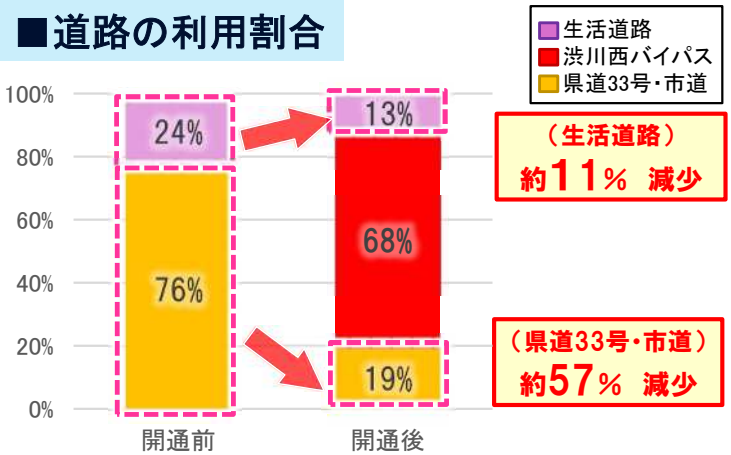
出典：イタルダデータ（R3～R6）
※藤ノ木東交差点～金井ICの県道33号・市道区間を対象

## ■県道33号・市道の急ブレーキ発生頻度




出典：ETC2.0データ　藤ノ木東交差点～金井IC間
（開通前）R7.11、（開通後）R8.6平日朝ピーク（7時～8時）

## ■道路の利用割合




出典：ETC2.0（開通前）R7.6、（開通後）R8.6　※平日朝ピーク7時～8時
※計測方法：中村交差点～金井IC間を通過する交通の利用台数
※生活道路：2車線未満の道路（中央線がない5.5m未満の道路）
※県道33号・市道：中村交差点～金井IC（バイパス現道活用区間を含む）
※利用割合＝各道路の利用台数／総利用台数×100%

**近隣学校の声**

渋川西バイパスの全線開通により、県道・市道や渋川市内（駅前・高崎渋川線周辺）の交通量が減少し、渋滞が緩和したように感じる。

（教育関係者）

# 【参考】国道17号渋川西バイパスの概要

## ■計画概要

| | |
|---|---|
| 路　線　名 | 国道17号　渋川西バイパス |
| 区　　間 | 自)群馬県渋川市中村<br>至)群馬県渋川市金井 |
| 延　　長 | 5.0km |
| 道路区分 | 3種2級 |
| 設計速度 | 60km/h |
| 車　線　数 | 4車線 |

## ■位置図




## ■平面図




## ■横断面図（単位:mm）

